

令和元年度第 7 回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和元年 11 月 12 日（火）18 時 30 分～20 時 00 分

会 場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)4 階会議室

出席者：千葉理事長、中川副理事長、芳本局長、射場局長、井阪局長、金尾監事

書 記：井阪

【議題】

1. 承認事項

1) 前回の議事録について

令和元年第 6 回理事会議事録は承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗

各局長より各部の前月の事業活動状況について報告があった。

2) 近畿ブロック会議第 2 回学術局会議について

千葉理事長より新人教育プログラム未修了者数が多い現状であり、その中で、協会マイページ登録申請を完了していない人数も含まれるとの報告があった。また、今年の大阪開催では他府県士会からの当日参加者が 300 名を超え、急遽座席を用意するなど混乱があったため、府士会員に影響が出ないためにも今後の対応が難しいとの報告があった。

3. 審議事項

1) 【継続審議】 ニュース編集部員 2 名の増員について

前回理事会にて所属先の異なった部員に変更もしくは追加増員するよう意見があったことを受け、部員 1 名についての変更がなされた。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

2) 大阪学会について

第 32 回大阪府理学療法学会より演題については「ピュアサイエンスの探求」を目的とした学会へと変貌を遂げるためにも活動報告を採択しないとの提案を受け、活動報告については府士会に活動報告の場を設けるよう働きかけてはとの意見があった。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

3) 市区町村士会講師謝金規程の廃止について

令和元年 7 月 24 日に発出した市区町村士会講師謝金規程について府士会規程に謝金についての言及が無いことが分かり、改めて学習センターおよび市区町村士会で行われる研修事業における講師謝金、受講費について規定されたため、現規程を廃止し、令和元年令和 2 年 4 月 1 日より運用開始となる。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

4) 第 32 回大阪学会、第 2 回研修集会における広報及び演題登録システム等委託業者選定について

3 社(株)セカンド・レタープレス(株)・(株)コムラ)見積の提出があった。第 31 回大阪学会及び近畿理学療法士学会等での実績と、見積価格が最も安価である(株)セカンドが選定された。本件は役員 ML にて事前審議され承認となり、本理事会で追認された。

5) 理学療法講習会の申請について

来年度実施の協会指定講習会のうち助成金申請が 4 本ありその中から 1 本を選考するため採点表に基づき受託研修部と局長で審査・選考を行ったとの説明があった。不選者には次年度申請に繋がるよう十分な説明を行うべきとの意見があった。審議の結果、継続審議となった。

6) 2020 年度認定必須研修会 受託依頼について

申請 5 本に対し全て受け入れ可能であるとの説明があった。審議の結果、承認された。

4. 懇談会

事務局より次年度事業計画に係る全体予算書(案)の提出があり、府士会との第 2 回合同会議の場で府士会に対し次年度の支援金の要望を行うとの説明があった。

以 上